

## 授業実施方法に関する大切なお知らせ（第 2 学期）

### 0. はじめに

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、学習院大学では、原則として第 2 学期も遠隔授業を行うこととなりました。

第 1 学期に引き続き、学生の皆さんには、大変心苦しいお知らせとなりますが、皆さんの安全と学習機会を確保するための措置とご理解いただければ幸いです。

学生の皆さんは、既に第 1 学期に遠隔授業に取り組んでいただいております、慣れてきている方も多いことと思いますが、改めて、第 2 学期の授業開始にあたって、以下の記載をよく読んで、授業の準備を進めていただくことをお願いします。

なお、授業によっては、卒業・修了研究等、限られた一部の科目で対面授業のが実施される場合があります。授業担当教員より特別な指示があった場合、その指示に従ってください。

また、全体の対面授業再開日は未定です。今後も新型コロナウイルス感染症の拡大・抑制の状況を注視し、対面授業の実施可否を判断します。

### 1. 遠隔授業について

遠隔授業とは、インターネットに接続されたパソコンやタブレット、スマートフォンなどの通信機器を介して遠隔地から講義を視聴したり、課題に取り組んだりする授業です。受講のために専用の特別な機器を用意する必要はなく、通常のパソコンやタブレットで受講が可能です。

遠隔授業には様々な形態（以下参考）がありますが、各授業は授業の目的に適した形式で行うこととなります。それぞれの授業がどのような形式で行われるかについては、授業開始 1 週間前～前日を目安に大学ポータルサイト（G-Port）を通じてお知らせいたします。

#### <遠隔授業の例>

##### ・オンデマンド授業：

大学の学習管理システムを通じて教材を入手し学習する方法です。学習した内容について、わからない点があれば、教員に質問をしたり議論をしたりすることが可能です。また、課題の提出後に解説等の指導を受ける中で質問したり相談したりすることが可能です。

##### ・同時配信授業：

オンライン会議システムを使い授業を行う方法等です。映像と音声を通じてリアルタイムに双方向の意見交換が可能です。

## 2. 大学で使用するシステムについて

学生の学習をサポートするためのシステムを紹介します。

### ・大学ポータルサイト(G-Port):

授業の内容を記載したシラバスの閲覧や授業の履修登録等の基本的な手続きを行うためのシステムです。大学からの重要なお知らせは主に G-Port で配信されます。

### ・学習管理システム(WebClass・manaba・moodle):

授業の課題や教材を確認したり、教員への質問をするためのシステムです。主に WebClass というシステムを使用しますが、授業によっては manaba や moodle というシステムを使用する場合があります。

※授業担当教員に連絡する場合は、WebClass でメッセージを送ることができます。ただし、教員がその他の連絡手段を指示した場合は、それに従ってください。

## 3. 皆さんにお願いしたいこと

大学で学生生活を行っていただくうえで、大学からのお知らせを受け取り、理解することが非常に大切になります。また、今年は遠隔授業という新しい形態の授業も実施されますので、受講のための準備も必要となります。皆さんに特にご確認いただきたい点や準備していただきたいことを以下にまとめていますので、1つ1つ確認してください。

### (1) 大学のポータルサイト(G-Port)で情報取得に努めてください

在学生の方に対する大学からの大切なお知らせは、大学ポータルサイト(G-Port)を通じて行います。定期的にG-Portにログインし、最新の情報把握に努めてください。また、新しいお知らせを普段使用しているアドレス宛に転送するために、G-Portに普段使うメールアドレスを登録することを強くお勧めします。

### (2) 遠隔授業を受講するために適切な環境を準備してください

遠隔授業を受けるためには適切な環境を準備することが大切です。ここでいう適切な環境とは例えば以下のようなものを指します。

#### ・パソコン:

遠隔授業では動画を視聴したり、学習管理システム上で提示された課題に取り組みことが求められます。また、大学生活ではパソコンでレポート作成や課題に日常的に取り組むことになります。タブレットやスマートフォンでも課題に取り組むことが可能な場合がありますが、画面が小さく作業がしづらいことや課題のファイルがうまく開かないことがありますので、パソコンをご用意いただくことを推奨します。

#### ・インターネット環境:

遠隔授業の履修のためにはパソコン等の端末をインターネットに接続することが必要です。また、動画を見ることや容量の大きなデータの送受信をすることも予想されますので、以下の通信データ量の目安を参考に適切なインターネット環境をご用意ください。なお、スマートフォンや持ち運び可能なWiFi端末は月間の通信容量に制限があることが多いため、ご自身の契約プラン等も確認するようにしてください。

<通信データ量目安> ※Zoom（オンライン会議システム）の場合

同時配信型：1コマ×90分=0.5GB 前後

週5コマ×90分×4週=10GB 前後/月

(3) 体や心の健康に注意してください

きちんと授業を受けていただくためには、皆さんの体と心の健康がなによりも大切になります。新型コロナウイルス感染症に注意することはもちろんですが、家の中でもできる運動を行うなど、健康的な生活を意識してください。また、周りの環境が変化したタイミングや社会情勢が不安定になるタイミングは心の健康も崩しがちになります。自宅でする趣味に取り組んだり、友人や家族とコミュニケーションを取ったりすることによって、心の健康にも注意してください。

4. 今後のスケジュールについて

特に重要な期間やイベントのスケジュールを以下に記載いたします。

	日	月	火	水	木	金	土
	8/30	8/31	1	2	3	4	5
			履修登録修正期間(第1回)				
9月	6	7	8	9	10	11	12
	授業開始1週間前		授業開始				
	13	14	15	16	17	18	19
	履修登録修正期間(第2回)						

・履修登録修正期間(第1回)：

第1学期の履修登録期間に履修登録した内容を変更したい場合に履修登録科目の追加や削除を行う期間です。この期間までに履修登録を終えておかないと、学習管理システムへの履修者登録が間に合わず、初回授業の教材がダウンロードできない可能性がありますので、ご注意ください。

・授業開始1週間前～前日：

この期間以降、各授業の担当教員から、G-Portを通じて遠隔授業の形式をお知らせしますので、事前に通信機器等のご準備をお願いします。また、教科書の変更有無についてもこの期間以降にお知らせしますので、その情報に従って教科書を購入するようにしてください。

・履修登録修正期間(第2回)：

初回の授業を受けてみて（内容が興味関心と異なっていた等の）なんらかの理由で履修登録した内容を変更したい場合に、履修登録科目の追加や削除を行う期間です。

## 5. 履修上の注意

授業を履修するうえで大切なことは、履修要覧で自身が所属する学部学科の履修規定を熟読することです。履修規定を熟読することによって、取りたい科目が卒業に必要な単位に算入されるのか、そうでないのかといったことがわかります。

## 6. 困ったことがある場合について

大学生活や授業に関してわからないことや困ったことがある場合は、まずは解決のためのヒントになるような情報をご自身で調べてみてください。G-Port や大学ホームページで大切なお知らせが公開されている場合もあります。パソコンの使い方等については、インターネットで検索をすることも有効です。

また、本学では、ラーニング・サポートセンターを設置し、大学での学びに関する相談とセミナーを提供しております。対面授業が全面的に再開されるまでの当面の間は、入構自粛措置等により相談を利用できない方のために、オンライン（メール、Zoom）での相談を承ります。遠隔授業では、平常時と異なる学習方法が求められ、とまどっている方もいらっしゃるかと思いますが、学習についてお困りのことがありましたら、遠慮なくご相談ください。

連絡先メールアドレス：univ-lsc-staff@gakushuin.ac.jp

以上